



2011年8月30日

**業界初！フロント組込型LEDサインで、
街も未来も明るく照らす
「E c o L E D a（エコレダ）」を9月より発売いたします**

三和ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区／社長：高山俊隆）の連結子会社である昭和フロント株式会社（本社：東京都千代田区／社長：市岡次郎）では、フロントの枠内にLEDサインを組み込んでファサードを魅力的に彩りながら高い省エネ効果を実現するフロント組込型LEDサイン「E c o L E D a」を、9月より発売いたします（特許出願中）。

昭和フロントのフロント組込型LEDサイン「E c o L E D a」を使うことで、コンビニエンスストアやカフェなどの店舗、商業施設のファサードやガラススクリーンを広告スペースとして活用したり、既に蛍光灯やスポットライトを使用しているサインや看板の省エネ効果を高めたりできます。

（E c o L E D aは、“E c o”と“LED”に業界初のフロント組込型LEDサインという意味でアルファベットの一番初めである“a”を組み合わせた造語です。）

三和グループでは、今後とも、持続可能な発展ができる社会に貢献する商品づくりに取り組んでまいります。



E c o L E D a 取付前



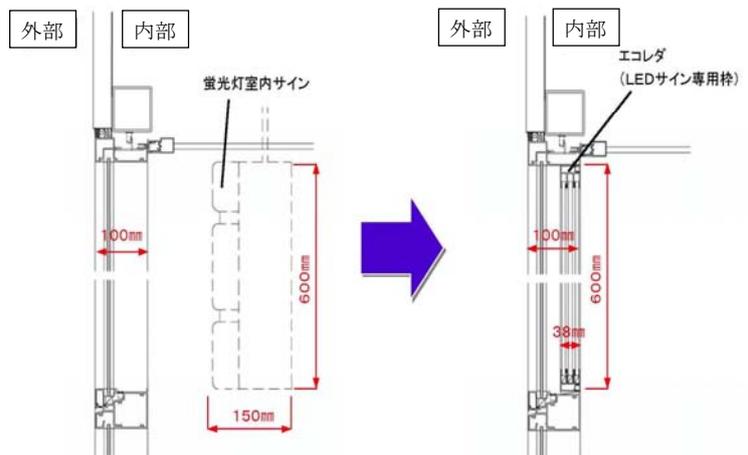
E c o L E D a 取付後



◆商品名 フロント組込型LEDサイン「E c o L E D a（エコレダ）」

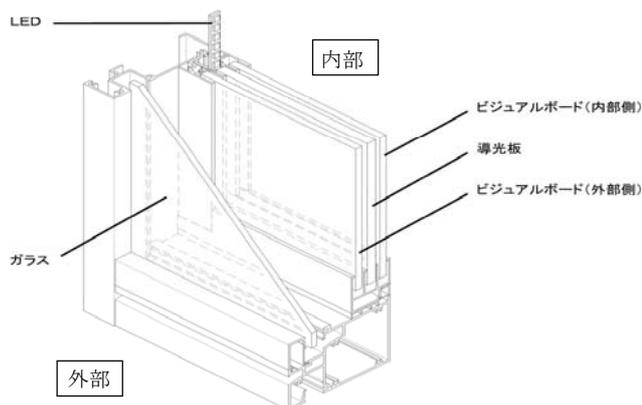
◆発売時期 2011年9月1日

◆特徴 フロント枠内にすっきり納まる厚さ38mmにスリム化したエコレダは100mmのフロント枠内に納まりますので、従来フロントの枠外に設置されていた蛍光灯を使用しているサインや看板に比べ、すっきりとした外観を実現できます。



ビジュアルボードの交換が簡単

サインや看板を交換する際、従来は本体を取り外す作業が必要でしたが、本商品は室内側から一部の形材を取り外すだけで簡単にビジュアルボードを交換することができます。また、LEDのランプ寿命は蛍光灯の約3倍といわれており、設置してから取り替えまでのメンテナンスの頻度は減少します。



環境にやさしいサイン

LEDは、蛍光灯と比較して消費電力が約3分の1です。夜間に長時間点灯しても消費電力を抑えることができます。エコレダは“街の賑わい”と“節電”という2つのテーマを一挙に解決するサインです。

◆仕様 設計範囲

枠	長辺 (LEDを組込む側)	402 ~ 2,752 mm
	短辺 (LEDを組込まない側)	146 ~ 1,546 mm
ビジュアル ボード (アクリル)	長辺 (LEDを組込む側)	350 ~ 2,700 mm
	短辺 (LEDを組込まない側)	100 ~ 1,500 mm

※サイズによって明るさが異なります。

材質 アルミ
色 シルバー、ブラック、ステンカラー (規格色)
ブロンズ、ホワイト、ダークブロンズ (受注色)

◆参考価格 エコレダ

1,000 mm × 1,000 mm 片面発光、2エッジ、シルバー
価格：600,000円 (消費税含む)

(ビジュアルボード代、取付工事費、搬入費は含まれておりません)

(取 付 前)



(取 付 後)



フロント組込型LEDサイン「E c o L E D a (エコレダ)」